

(人材育成の取組み－1)

市民力を育てる学習プラットフォーム  
「インターネット市民塾」  
(富山県)

〔概要〕

市民が教え合い、考え、共鳴し、地域の内側から元気にする学習コミュニティ・プラットフォームです。ICTを活用した市民の知識交流と社会参加を育て、一人ひとりが地域人材として活動することを支援しています。平成10年に富山で産学官の共同研究に取り組み、推進協議会を設置し運営を支えています。

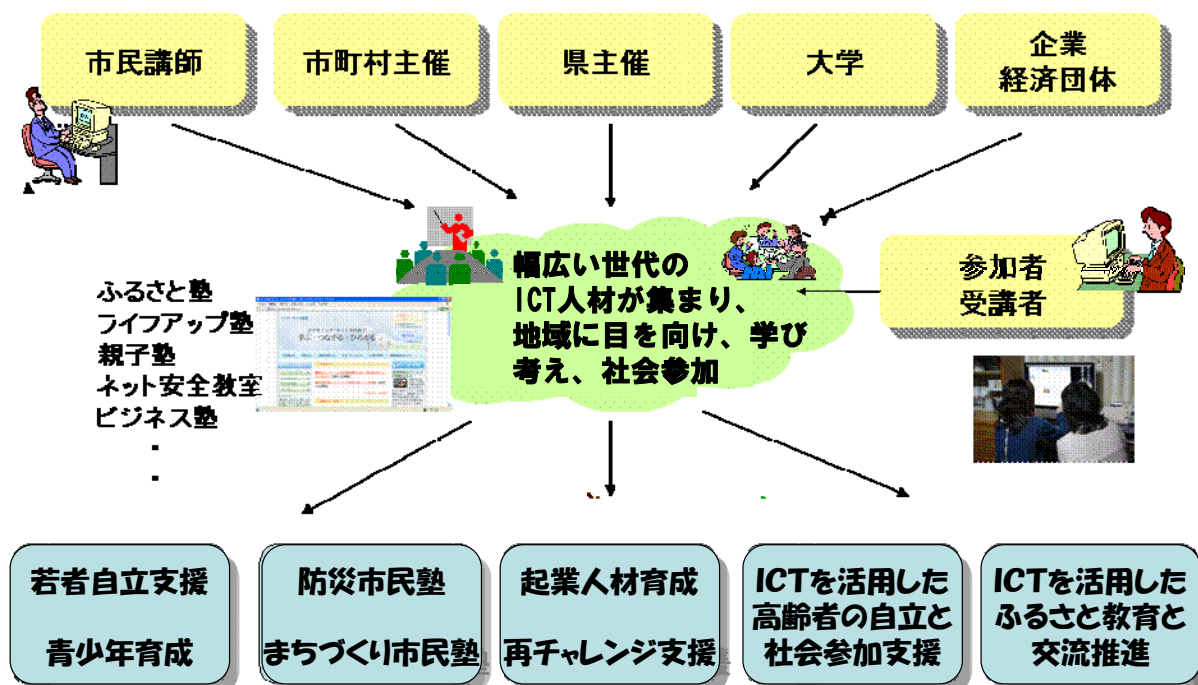
〔コラム〕

市民が講師となってネット上に講座を開く「現代版寺子屋」が多く生れています。教えることが最高の学びとなり、受講者からも新たな市民講師や学習サークルが誕生し、世代を超えた「知の還流」が生れています。

30代から50代の働き盛りの参加が多く、地域に目を向ける契機となって、まちづくりや防災市民塾などに市民の集合知を形成する例もみられます。また、60代から70代のシニアも急増しており、学ぶことが健康と意欲を高め、70歳を過ぎて起業する例も出ています。

eメンター、ふるさと学習推進員、シルバー情報サポーターなど、ICTを活用して活動する地域人材の養成に力を入れ、産学官と協働して若者の自立支援、中小企業の人材育成、就業への再チャレンジ支援、ふるさと教育などの地域課題に取り組んでいます。

富山での取り組みが各地に波及し地域毎に運営する市民塾が生まれ、これらのネットワークを通じて、地域を越えた交流や事業連携、協働も行われています。



(問い合わせ先)

富山インターネット市民塾

TEL : 076-439-8666 e-mail : info@shiminjuku.com